

会報 新安土日記第16号

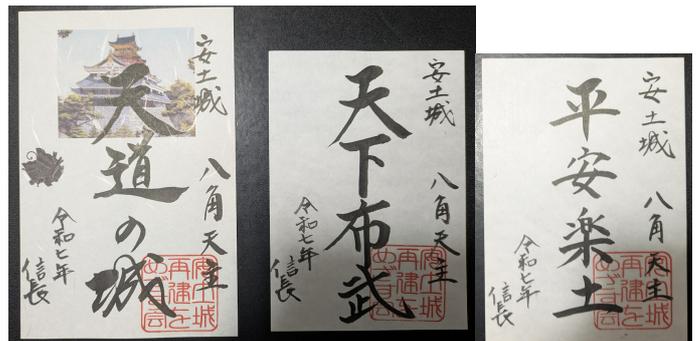
NPO法人安土城再建をめざす会

令和7年3月7日

2月21日に東京都町田市泰巖歴史美術館を訪問しました。この施設は5年前にオープンし、信長の館にあるセビリア万博に展示された安土城の実物大モデルや信長関係の甲冑・刀剣・茶道具などが展示されています。

中村館長は『天守指図』の支持者で安心しました。これをご縁に天道の城と御城印など販売をお願いしました。

[泰巖歴史美術館 | Taigan Historical Museum](#)

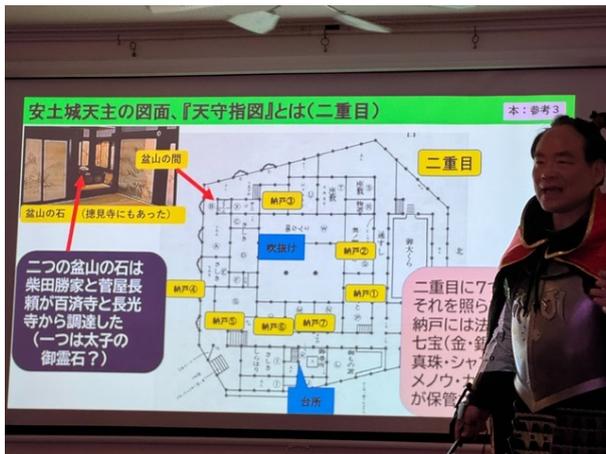


2月16日に近江八幡市図書館にて「天道の城」出版記念講演にて当会顧問のヒストリア・ノブロウが講師をし、地元ケーブルTV33で放映されました。安土城には『北向きに延びる180mの大手道⇒3宝塔⇒16mの吹抜け空間⇒八角形の仏教の間⇒儒

教・道教の間⇒北極星（天帝）につながる天道があった。』と話す
すと驚愕の声があがりました。



2月22日は新橋のイメージングスペースでも「天道の城」出版記念パーティーを開催。ヒストリアノブロウによる講演やパフォーマンスで盛り上がりました。「江戸城天守を再建する会」の方々にもご参加頂き、今後の活動について対話させて頂くなど大変有意義なイベントとなりました。



2月23日上野恩賜公園広場で[戦国武将EXPO2025](#) | に参加し、江戸城ブースにて御城印と本を販売しました。戦国魂の代表 鈴木さんのブースは全国の御城印が揃っており、圧巻でした。絵入りの方が売れる、ほとんどが印刷で300～500円くらい。甲冑着てサインし、写真を撮ると人が集まるなど大きなイベントならではの学びがありました。

また、近くにある上野東照宮（比叡山延暦寺を模してつくられた家康公を神と祀った神社）にお参りし、安土城再建と江戸城再建をお願いしてきました。



作成 広報担当